

第67回
日本小児神経学会
学術集会

市民公開講座

～みんなが主役になれる社会を目指して～

ALL FOR ONE

参加費
無料

開催日時
2025年

6月7日(土) 9:30～16:30

会場

米子市文化ホール

(〒683-0043 鳥取県米子市末広町293番地)

会長企画シンポジウム

「患者会と協働する
これからの日本小児神経学会活動」

患者会や支援団体の4人の方から活動内容や思いをうかがうことで、神経疾患や障がいのある子どもとご家族が、日常生活で直面している課題について理解を深めます。

時間 10:40～12:40

会場 1F メインホール

市民公開講座

「地域で生きる・地域で支える」

障がいのある人が安心して地域で暮らし、それぞれの個性を発揮して自分の人生を楽しめる社会を願って、「地域で自分らしく生きる」「地域で支える」を実践されている5人の方にお話をうかがいます。

時間 14:00～16:30

会場 1F メインホール

ワークショップ

「ステンシルペイントでかばんづくり」

時間 9:30～10:30

12:50～13:50

会場 1F ホワイエ

定員 各回15人

参加費 1人 500円

※制作は1人1点に限ります。

障がい者アートから作成した山陰ご当地フォントを用います。

山陰の障がいのある作家とデザイナーがコラボして作成したパターンを使用しています
<https://sanin-gotouchifont.jp>



市民公開講座

この公開講座は、鳥取県が推進している「あいサポート運動」の研修の一環として開催します。講座参加者全員に「あいサポートバッジ」を贈呈します。＜あいサポート運動とは＞様々な障がいの特性や障がいのある方が困っていること等を理解し、障がいのある方に対してちょっとした手助けや配慮を実践する鳥取県からスタートした運動です。

くわしくはコチラ



市民公開講座

ALL FOR ONE

みんなが主役になれる
社会を目指して

会場 1F メインホール

参加費 無料

10:40~12:40 会長企画シンポジウム

「患者会と協働するこれからの日本小児神経学会活動」

座長

藤井 克則 (長野県立こども病院)

小倉 加恵子 (鳥取県福祉保健部/子ども家庭部(兼)倉吉保健所)

1

世界ダウン症の日2025 テーマ -「ここにいるよ」の意味とは-

水戸川 真由美 公益財団法人日本ダウン症協会

2

どのいのちも尊ばれ繋がれた世の中に ~患者会ができること~

本間 りえ 特定非営利活動法人ALDの未来を考える会

3

入院中の子どもに付き添う家族の現状と私たちにできること

光原 ゆき NPO法人キープ・スマイリング

4

研究者の方々への期待と協働について -患者・患者会の目線から-

辻 邦夫 全国CIDPサポートグループ理事

14:00~16:30 市民公開講座

「地域で生きる・地域で支える」

座長

前垣 義弘 (鳥取大学医学部附属病院脳神経小児科)

汐田 まどか (鳥取県立総合療育センター)

1

鳥取県における障がいのある人等への支援の取組

小倉 加恵子 鳥取県福祉保健部/子ども家庭部(兼)倉吉保健所

2

ハビリテーションから居場所、就労へ

前岡 幸憲 とっとの杜こどもハビリテーションクリニック

3

障がい者アートを社会に広める

遠藤 亨 一般社団法人COODCREATORS

4

重度障がい者が街で生活することが共生社会を実現に導く
~たけし文化センターの試み~

久保田 翠 認定NPO法人クリエイティブサポートレッツ

5

自分の好きなことを大切に生きる

井谷 優太 サウンドクリエイター